

事業所名

児童発達支援センターみゆき

支援プログラム

作成日

7年

1月

6日

沼津市の基本理念	だれもが自分らしく お互いを思いやり とともに生きるまち めまづ						
事業の目的	その子らしく生き生きと生活できるように「自信と意欲」を育て、家庭と連携を図りながら次の社会生活に繋がる支援をすることを目的とします。						
児童発達支援目標	いろいろな経験を通して、自信や意欲を育て、生活する力を身につけます。						
児童発達支援方針	生活・遊びを主体とする保育を基盤とし、こどもの伸びゆく力を引き出す環境を提供します。 満足感・達成感を味わい、自尊心や自己肯定感が高められるよう支援します。						
支援内容	その子らしく生き生きと生活できるように、生活習慣の自立に向けての取り組みと、あそびを通して一人ひとりの発達にあった具体的な支援を行う中で、自分にできることの幅を広げていけるようにします。こどものできる部分を伸ばし、それを認めながら「自信と意欲」を育て「暮らす楽しさ」を提供します。 それぞれの具体的な指導・対応方法については個別支援計画の中で確認をし、家庭と連携しながら取り組んでいきます。						
サービス提供時間	8時30分～16時	基本的な療育時間	10時～14時30分	就労支援時間	7時30分～18時（利用条件あり）	送迎実施	あり 通園バスでの送迎(乗車条件あり)
本人支援	5領域	支援内容			具体的な活動や支援の環境		
	健康・生活	<p>基本的な生活習慣のスキルをスモールステップで習得できるよう支援します。 睡眠、食事、排泄等の基本的な生活リズムを身に付けられるよう支援します。 見通しをもって健康で安全な生活が送れるよう環境を整えます。 パーテーションを活用する等して、活動参加しやすい環境を作ります。</p>			<p>検温・視診・連絡帳を通じて健康状態の把握・手洗い・うがい・歯磨き・排泄着脱・給食・身辺処理・休息・身体測定・内科健診・歯科検診 等</p>		

	運動・感覚	<p>粗大運動、微細運動等の活動を通し、日常生活に必要な体の動きを獲得できるよう支援します。保有する視覚、聴覚等の感覚を活用できるよう遊びを通して支援します。駆け足、並足、体操を毎日の活動プログラムに取り入れ、体の使い方やコントロールの仕方を学ぶ機会を作ります。</p> <p>園庭や室内ホール、機能回復室等を利用し、ダイナミックに体を使った運動やあそびに取り組みます。玩具や教材を使用し落ち着いた環境の中で、着席して手指を使ったあそびに取り組みます。</p>	<p>運動あそび(粗大運動 等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駆け足、並足、体操、園庭あそび(固定遊具、すべり台、ブランコ 等) ・リトミック、サーキットあそび(歩く、走る、跳ぶ、くぐる、登る、すべる等)、プール、散歩、ボール、縄跳び、トランポリン、三輪車、スクーター ・平均台、鉄棒、肋木、しゃぼん玉 等 <p>微細運動(指先手先の活動)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タオルかけ、かばんの開閉、スプーン・フォーク・箸の操作、はさみ ・お絵描き、ボタン操作、ボトルイン、パズル 等 <p>感触・感覚あそび</p> <ul style="list-style-type: none"> ・粘土(小麦粉、油、片栗粉 等)、寒天、砂、泥、水、氷、泡、えのぐ ・新聞紙、紙、シフォン布、バルーン、楽器、ボールプール 等 	
	認知・行動	<p>視覚、聴覚、触覚等の感覚を活用して必要な情報を収集して認知機能の発達を促す支援をします。活動の中で情報を理解しやすいよう「見える化」し、環境を整えます。見通しをもち安心して生活できるよう、環境設定をします。あそびや日常生活を通じて、物の名前、色、形、大小、長短等を具体的な言葉と結びつけながら理解の向上を図ります。</p>	<p>写真や絵カード・音楽等によるスケジュールや次の活動の提示、本日の振り返り翌日のスケジュール確認、朝の会、帰りの会、避難訓練、グループ別活動、制作、教材・玩具を使ったあそび(パズル・型はめ・ブロック 等)</p> <p>簡単なゲームあそび(いす取りゲーム・しっぽ取りゲーム・オセロゲーム 等)</p>	
	言語・コミュニケーション	<p>物の名称と言葉の一致、行動と言葉・意味の一致に繋がるよう支援します。身振り・手振り・指差し・言葉等で自分の思いを伝えられる環境を作ります。「聞く」「話す」というコミュニケーションの基盤を作ります。</p>	<p>絵本、紙芝居、手遊びうた、季節のうた、わらべうた、ペープサート</p> <p>パネルシアター</p> <p>朝の会、帰りの会、給食、おやつ、マッサージ体操、玩具あそび</p>	
	人間関係・社会性	<p>保育者と1対1での「ふれあい」「マッサージ」の時間をプログラムに取り入れ、信頼関係を深め安心できる人間関係を築きます。</p> <p>場面に応じた挨拶ができるよう支援します。</p> <p>活動やあそびの中で相手の行動を模倣することを促します。</p> <p>一人遊びから並行遊び、保育者が仲立ちして行うあそびを通して、他者と過ごす楽しさを経験できるよう支援します。</p>	<p>ふれあいあそび、マッサージ、ままごと、玩具あそび、伝承あそび</p> <p>小集団での活動や簡単なゲームあそび(おにごっこ、かくれんぼ 等)</p> <p>朝の会、帰りの会、他園との交流、ボランティアとの交流</p>	
	家族支援	<p>面談、療育参観、療育参加(親子活動)、延長支援、就労支援、保護者連絡会</p> <p>子育てに関する学習会(年8回)、各種相談会、園庭開放、親子教室</p>	移行支援	<p>移行先の保育所・幼稚園・学校等との連携・引継ぎ、保育所等訪問支援、保育所との交流、学校見学会</p>

地域支援・地域連携	相談支援事業所との連携、医療機関等専門機関との連携、ボランティアとの交流、保育所等訪問支援 並行通園、巡回個別相談、未就学児支援者を対象とした研修会(年9回)	職員の質の向上	年間計画に基づき月1回以上の職場内研修を実施するとともに外部機関主催の研修に参加
主な行事等	入園式 卒園式 フェスタみゆき 運動会 発表会 誕生会 避難訓練 季節の行事		